

令和5年 ウェルビーイングアンケート結果(抜粋)

	地域行政客観指標	地域行政主観指標 行政は真剣に 考えている		地域行政客観指標	地域行政主観指標 行政は真剣に 考えている
浜松	48.85	45.99	名古屋	47.75	53.5
札幌	43.48	54.2	京都	45.33	39.2
仙台	45.55	48.9	大阪	49.86	56.2
さいたま	48.56	53.9	堺	47.28	52.5
千葉	46.43	50.9	神戸	46.56	50.7
川崎	47.2	54.6	岡山	46.57	43.4
横浜	44.46	51	広島	43.51	51.4
相模原	48.89	49.2	北九州	41.69	55.1
新潟	47.68	43.6	福岡	45.88	62.2
静岡	52.66	39.3	熊本	42.87	51.2
			全国平均	47.19	48.44

総合	全国	浜松	川崎市	さいたま	京都	静岡	東京
現在の自分 幸福度	6.5	6.4	6.5	6.4	6.4	6.4	6.5
地域の暮らし 満足度	6.5	6.4	6.9	6.8	6.7	6.6	6.9
5年後の自分は どれくらい幸せか	6.4	6.4	6.5	6.4	6.4	6.4	6.5
町内の人 はどのくらい 幸せか	6.3	6.3	6.5	6.5	6.4	6.4	6.6
身近な周りの人も 楽しい気持ち でいるか	3.2	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.3

子育て	全国	浜松
客観指標総合	48.90	55.40
主観指標総合	48.52	47.14
子育て支援が手厚い	48.36	44.60
子ども生き生き暮らせる	48.68	49.69

移動・交通	全国	浜松
客観指標総合	44.88	50.12
主観指標総合	49.24	44.87

地域とのつながり	全国	浜松
客観指標総合	51.41	52.55
主観指標総合	45.87	56.17

## 財政計画 政令指定都市比較

	計画名	市債残高に対する目標設定や言及	目標での臨財債の取り扱い
札幌	中期財政フレーム(札幌市まちづくり戦略ビジョン)	令和4年までベンチマーク(基準)を設定:臨財債を除いて平成26年を下回る。	市債の対象外
仙台	財政見通しと対応の方向性	数値目標無し。	目標なし
さいたま	財政収支に関する中期試算	数値目標なし	目標なし
千葉	中期財政運営方針	中長期的にプライマリーバランスの均衡を目指す	言及なし
川崎市	今後の財政運営の基本的な考え方	市民一人あたりの市債残高(普通会計)を指定都市平均以下	含む
横浜	財政ビジョン	一般会計における2040年の一人あたり市債残高を現在水準に抑制。	含む
相模原	行財政構造改革プラン	数値目標なし	
新潟	財政見通し	数値目標なし	
静岡	今後の財政見通し	数値目標なし	
浜松	中期財政計画	令和6年度末市民一人あたり市債残高(一般、特別企業会計)550千円以下	含む
名古屋	今後の財政運営の方針	一般会計の市債残高が過去最高額を超えないようにする。臨財債などの特例債を含む市債発行額の抑制	含む
京都	行財政改革計画	令和7年総市債残高を令和3年度8722億円以下に抑制	市債の対象外
大阪	今後の財政収支概算	一般財源に対する実質市債残高の割合が1.5倍を上回らない。	市債の対象外
堺	財務戦略	臨時財政対策債を除く市債残高を2500億円程度を上限として減少させる。	市債の対象外
神戸	行財政改革方針2025	適性な市債残高の管理	言及なし
岡山	なし	なし	なし
広島	財政運営方針	臨財債を除いた市債残高について今後4年間で5%程度減少	市債の対象外
北九州	中期財政見通し	数値目標無し。	市債の対象外
福岡	財政運営プラン	具体的な数値目標無し。長期的な市債残高の縮減。	可能な限り抑制
熊本	財政の中期見通し	数値目標無し。	市債の対象外